令和８年度オンライン学芸員専門研修実施のお知らせ

国立科学博物館では博物館等に勤務する、経験年数の少ない学芸員や職員等の方を対象に、一層の資質向上を目的として、オンラインによる研修を実施いたします。

１．主　催：独立行政法人国立科学博物館、全国科学博物館協議会

２．期　間：令和９年２月１日（月）、２日（火）

３．講　師：国立科学博物館 動物研究部
陸生無脊椎動物研究グループ　野村　周平　グループ長
陸生無脊椎動物研究グループ　清　拓哉　研究主幹
陸生無脊椎動物研究グループ　奥村　賢一　研究主幹
（研修内容の詳細はＰ.２）

４．対　象：博物館等において、自然科学系部門を担当する学芸員等
（経験年数概ね 10 年以内の方を優先）
（博物館等勤務の方であれば学芸員資格の有無や、職種・職名に関わらず募集）

５．募　集：令和８年 11 月 17 日（火）から令和９年１月５日（火）まで

６．人　数：30 名程度（申込が少ない場合は中止することがあります。また申込多数の場合はより対象に近い方を優先し、お申込みいただいても参加をお断りする場合がありますので、予めご了承ください。）

７．申　込：申込フォームからお申込みください。令和９年１月 15 日（金）までにメールにて受講の可否をお知らせします。
(https://forms.cloud.microsoft/r/jvPPHxVnyg)

８．受講費：無料

※Zoom を利用する予定です。
※受講に必要な通信機器、インターネット接続環境および通信費等は、受講者様ご自身でご用意・ご負担ください。
※やむを得ない事情により、研修の日程や実施内容が変更になる可能性があります。

スケジュール

期日	時間	内容
令和９年 ２月１日 （月）	9:20～ 9:30	オリエンテーション
	9:30～12:00	完全変態昆虫類の多様性と標本作製
	13:30～16:00	不完全変態昆虫類の多様性と標本管理
令和９年 ２月２日 （火）	13:30～16:00	昆虫以外の陸生節足動物を中心とした研究と標本
	16:00～16:10	まとめ（事務連絡）

※内容は変更になる可能性がございます。

詳　細

○完全変態昆虫類の多様性と標本作製

講　師：動物研究部　陸生無脊椎動物研究グループ　グループ長　野村　周平

内　容：甲虫類を中心に、完全変態昆虫の多様性とその研究法について解説し、標本作製法とコレクション管理についても説明します。

○不完全変態昆虫類の多様性と標本管理

講　師：動物研究部　陸生無脊椎動物研究グループ　研究主幹　清　拓哉

内　容：不完全変態昆虫類について、その多様性の概要および日本国内における博物館でのコレクション管理の現状を解説します。また、トンボ類を対象として、標本作製について説明します。

○昆虫以外の陸生節足動物を中心とした研究と標本

講　師：動物研究部　陸生無脊椎動物研究グループ　研究主幹　奥村　賢一

内　容：クモ類を中心に、昆虫以外の陸生節足動物を主要な対象とした研究や標本の作製、保管方法について解説します。一般的な昆虫と異なる液浸標本に関する内容がメインとなります。

○問合せ先
国立科学博物館 学習支援部 学習課
学習支援担当 小林･鈴木
〒110-8718 東京都台東区上野公園 7-20
TEL:03-5814-9187･9166
E-mail:jinzai@kahaku.go.jp